

中学生にプロの技

琴平町五條の総合型地域スポーツクラブ「ヴィスポことひら」は、クラブで指導に当たっているエアロビ指導者を琴平中学校（田尾勝校長）の授業に派遣するダンス教室を行っている。昨年度から本格的に取り組んでいる水泳コーチ派遣などを含めた幼小中授業支援の一環。競技スポーツのレベル向上拠点としてだけでなく、生涯を通じた健康づくりの普及にも力を入れ、地域に根差した活動を展開していく。

ダンス教室に指導者派遣



プロの指導を受けダンスを習得する生徒たち—琴平中

琴平中でのダンス教室は、毎年五月の同校運動会で伝統行事となっている全校生参加の創作ダンスをさらに活性化しようと企画。選択教科の一つとして、十一月から計五回の日程で行っている。

ダンス教室には、二年女子生徒十三人が受講。ステップなどリズムダンスの基礎を学んだ後、軽快な音楽に合わせてフレースことに振り付けなどプロの技を派遣講師から教

ヴィスポことひら

わっている。

同校は「今後も定期的に各競技の専門指導者を受け入れ、生徒の技能習得だけでなくプロの指導法を学んでいきたい」としている。

ヴィスポことひらは、こんびらスポーツ財団（理事長・山下琴平町長）が運営。二〇〇四年のオープンから、地域で活動する各種目の専門コーチらが指導を担当、会員数は約三千九百人に上る。